

各位

三井住友信託銀行株式会社

## 株式会社 eWeLL との「PHR(Personal Health Record)利活用の ビジネス化に関する協定」の締結について

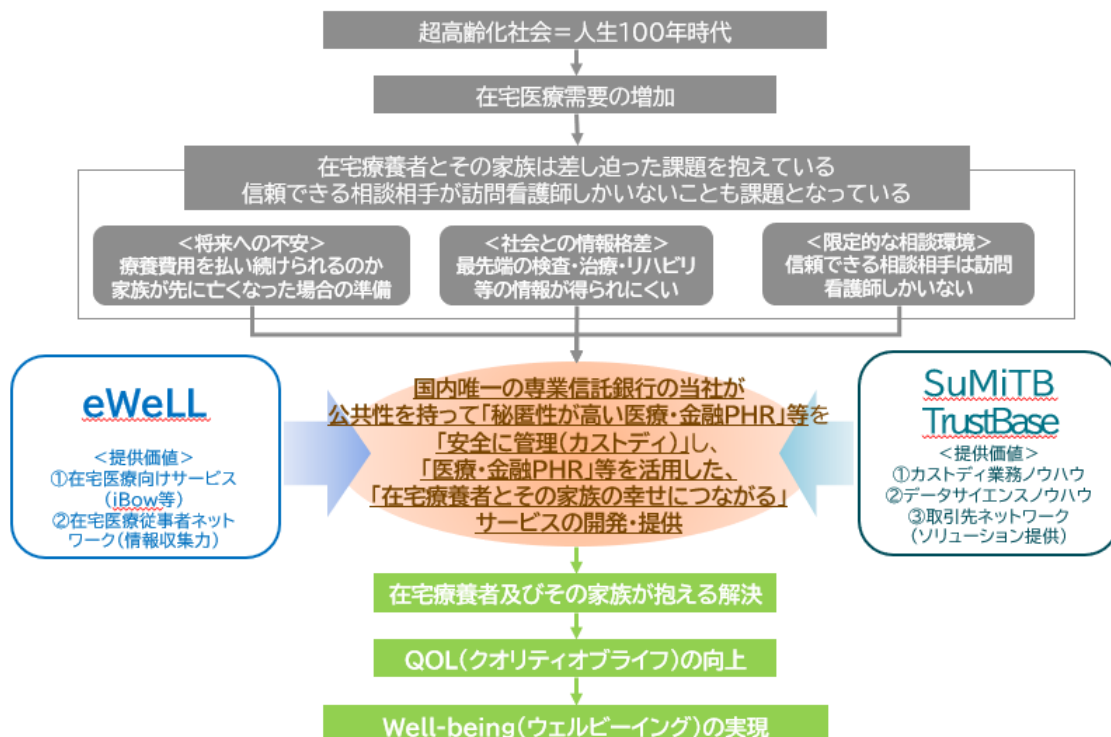
三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、株式会社 eWeLL(取締役社長:中野 剛人、以下「eWeLL 社」)との間で、PHR 利活用によるビジネス実現を通じて、社会課題の解決や地域社会への貢献を図ることを目的に、「PHR 利活用のビジネス化に関する協定」を締結いたしました。

### 1. 本件の背景・目的

当社は、「人生 100 年時代」の到来等により多様化する、法人・個人のお客さまのニーズに対し、グループ内に有する多様な機能を最大限に活用し、お客さまに安心と安全、更には、人生の豊かさを提供する商品・サービス開発を通じて、お客さまに提供する付加価値の向上をめざし、信託プラットフォーム構築の検討を進めてきました。

eWeLL 社は、訪問看護ステーション向け業務支援 SaaS サービス(iBow)を全国約 2,200 事業所に展開しており、訪問看護市場の DX を推進するリーディングカンパニーです。eWeLL 社は訪問看護ステーションへの SaaS サービスの提供を通じて在宅医療のビッグデータを構築しており、在宅医療の長期的・継続的なデータを保有している国内最大級の企業です。

当社と eWeLL 社が有する機能およびネットワークを相互に活用し、秘匿性が高い医療・金融 PHR を安心・安全に管理(カストディ)・流通できるプラットフォーム上で、医療・金融 PHR を活用した情報提供サービスの開発・提供を行うことで、人生 100 年時代において在宅療養者およびその家族が抱える課題(「将来への不安」、「社会との情報格差」および「限定的な相談環境」等)を解決し、在宅療養者およびその家族の Well-being を実現することで、社会へ貢献することを目指していきます。



## 2. 本協定の概要

当社と eWeLL 社は、主に以下の事項について相互に連携・協力を行います。

- ▶ eWeLL 社が有する在宅医療のビッグデータと当社が検討している「信託プラットフォーム」との連携
- ▶ eWeLL 社が連携を強化していく企業との連携
- ▶ 当社と取引のある企業との連携

以 上